

つくばみらい市5周年記念事業

第6回つくばみらい市文化祭

開催日 平成23年11月5日(土)・6日(日)

参加者募集

平成23年度つくばみらい市文化祭に参加を希望する団体・個人を募集します。

▼参加資格 市内で文化活動をしている団体・個人

▼参加部門

○発表の部(団体のみ)

舞踊・民謡・コーラス・ダンス・楽器演奏など

○展示の部(団体・個人)

手工芸・書道・写真・陶芸・生け花など

▼会場

次の会場を予定しています。

○世代ふれあいの館 ○すこやか福祉館

○谷和原公民館

▼申込用紙 2 次の窓口にて備え付けの申込用紙に必要事項を記入のうえ、提出してください。

○生涯学習課

○伊奈公民館

○谷和原公民館

○小絹コミュニティセンター

○谷井田コミュニティセンター

○板橋コミュニティセンター

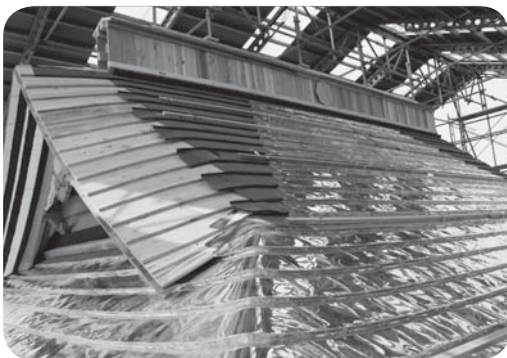
▼申込期限 7月20日(水)

8月に全体説明会を実施予定です。

▼問い合わせ先 つくばみらい市文化祭実行委員会事務局

(谷和原庁舎 教育委員会生涯学習課内)

☎ 58・21111 (内線8213)



現在、工事は屋根の葺き替えが進み、同時に上層部の塗装が行われています。屋根は桁葺型銅板葺きということで、職人たちの手により一枚ずつ銅板が葺かれていきました。

この銅板は厚さが0・4mmあり、厚手のものが使われています。一枚は約30cm四方の大きさで、屋根全体では約1860枚もの銅板が使用されています。

銅板は耐火性のほか耐久性が強いのですが、複雑な曲面の加工も可能で、施工する職人には腕の見せ所でもあります。不動院楼門の屋根葺き作業も、すべて職人の手作業によって行われ、

県指定文化財

「不動院楼門」の修理状況(6)



加工された曲面など見事な造形美を成しています。またこの銅板の裏には、今回の屋根施工に関してご寄付のあった方々の名前などが、事業主である不動院によって一枚ずつ丁寧に、墨書で記録されています。

まだ葺かれたばかりの赤橙色の銅板は鏡面のように輝いていますが、次第に酸化し青銅色へと変化していくそうです。またこの青銅色のもは、緑青という錆の一種で鉄の錆のように銅板を腐食させるものではなく、逆に皮膜となって錆を中まで浸透させないように銅板自体を守る働きがあります。そのため、銅板葺きは長い年月とともに美しく変化する風合いを楽しむことができます。